

【第 1 号議案】

平成 30 年度事業計画（案）および収支予算（案）について

1 平成 30 年度事業計画（案）

(1) 会議の開催

● 実行委員会の開催（2回）

◇設立総会：平成 30 年 7 月 5 日（木）

実行委員会設立、平成 30 年度事業計画(案)および収支予算(案)、専門委員会への付託事項等

◇第 2 回総会：平成 31 年 2 月頃

平成 30 年度取組状況、平成 31 年度事業計画(案)および収支予算(案)

● 幹事会の開催（1回）

◇第 1 回会議：平成 31 年 1 月頃

第 2 回総会にかかる審議事項等

● 専門委員会の設置（3部門）

基本計画に記載する事項のうち、専門的知見を必要とする事項について、専門委員会を設置し付託する。

(式典行事に関する事項、植樹行事に関する事項、大会テーマ等に関する事項)

※次年度以降も、必要に応じて専門委員会を追加設置

(2) 基本計画の検討

基本構想に基づき、基本計画の検討を行う。平成 30 年度は、基本計画(素案)としてまとめる予定。※基本計画は、2 か年かけて検討し策定する予定。

＜基本計画の内容＞ ※平成 30 年度は、アンダーラインの事項を中心に検討
開催概要、式典行事計画、植樹行事計画、会場整備計画、運営計画、
宿泊・輸送計画、荒天時計画、記念事業等計画 等

(3) 県民活動の推進

● 苗木のホームステイ・スクールステイの実施

植樹祭の PR 活動を兼ねた苗木の調達方法として、一般家庭や企業・団体、学校等を対象に、苗木を育てていただけるボランティアを募集し、開催までの間、育ててもらう取組を行う。この取組を通じて、県民総ぐるみで全国植樹祭を盛り上げるとともに、植樹祭の開催を契機として滋賀の森づくりに対する意識の高揚を図る。

● 広報活動の実施

のぼり旗や横断幕などの広報啓発品を制作し、各種イベント等を通じて開催を PR するとともに、県広報誌など様々な媒体を通じて取組を情報発信することで、準備段階から県民等による植樹祭開催の機運を高める。

2 平成30年度収支予算（案）

（1）収入の部

（千円）

区分	予算額	摘要
1 負担金	13,000	滋賀県負担金
合計	13,000	

（2）支出の部

（千円）

区分	予算額	摘要
1 総務費	4,450	実行委員会・幹事会・専門委員会開催経費、事務局運営費等
2 開催事業費	5,900	基本計画策定業務経費、緑化推進事業経費（会場整備、苗木調達）等
3 県民活動推進費	2,650	苗木のホームステイ・スクールステイ事業経費、広報啓発品購入経費等
合計	13,000	